

みやぎNPOプラザ 事業報告資料

令和5年4月～令和6年3月

指定管理者
特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

1 施設管理運營業務

(1) 施設および機器の利用状況

①みやぎNPOプラザ利用全般

利用者数合計は、昨年度より 756 名増加した。新型コロナが 5 類感染症になり、交流サロンや会議室、情報収集やレストランの利用者数が増加した。また、事務ブースの使用団体が増えたことも利用者増の大きな要因となった。

	施設見学	ヒアリング	交流サロン	電話問合せ	情報収集・提供	案内・問合せ	会議室申込		閲覧・縦覧等	会議室使用	NPO相談	パソコン利用	作業室	チラシ等依頼	事務ブース利用	ショップ利用	レストラン利用	計
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	電話	来館	人数	人数	人数	人数	人数	件数	人数	人数	人数	人数
合計	7	11	5,943	1,902	2,512	1,704	393	767	1	10,304	402	1,009	2,458	1,449	1,774	2,855	11,695	45,186
R4合計	47	3	5,356	1,816	2,373	1,627	363	711	3	9,770	400	1,110	2,432	1,461	1,007	4,516	11,435	44,430
R3合計	25	15	4,937	1,977	1,773	1,473	349	683	4	6,713	591	977	2,019	1,371	648	4,253	9,409	37,217

※NPO相談には専門相談を含む

②時間貸室

	第1会議室			第2会議室(全面)			第2会議室(分割)			第3会議室			研修室			合計		
	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間
合計	259	3,151	1,078	233	3,624	787	52	176	136	147	854	390	247	2,499	919	938	10,304	3,310
R4合計	223	3,086	868	293	3,277	996	54	251	150	150	1,307	446	297	1,849	950	1,017	9,770	3,410
R3合計	271	2,850	1,080	222	1,711	679	80	269	258	103	408	309	266	1,475	835	942	6,713	3,161

③コピー機・印刷機

	コピー機				印刷機					
	モノクロ(枚)	カラー(枚)	合計(枚)	トナー(本)	利用件数(件)	製版数(枚)	印刷枚数(枚)	インク(本)	マスター(本)	
合計	6,735	983	7,718	1	516	2,386	628,114	33	11	
R4合計	4,688	323	5,011	1	519	2,494	625,067	40	11	
R3合計	6,214	368	6,582	1	455	2,484	575,754	36	11	

(2) 施設管理

①施設見学 (3 件、7 名)

②事務室・ショップ・レストラン使用団体

民間非営利活動拠点条例第9条第4項の規定により、事務室等の使用団体を公募し、3回の選考審査会を開催した。8/24に事務室(中)1団体とレストラン1団体、11/15に事務室(小)1団体と常設ショップ1団体、3/14に常設ショップ1団体を決定した。

なお、令和5年度中に3団体が退去した。

使用施設	団体名称	使用期間
事務室大	一般社団法人子どもアドボカシーセンターみやぎ	2022.10.1~2025.9.30
	NPO法人日本ノルディックフィットネス協会	2023.4.1~2026.3.31
事務室中	NPO法人ホープエイド	2022.3.1~2023.10.31
	一般社団法人SC.FIELD	2023.2.1~2026.1.31
	一般社団法人ミュージックプロデュースMHKS	2023.4.1~2026.3.31
	一般財団法人愛知探一福祉振興会	2023.9.1~2024.5.31
事務室小	NPO法人宮城県キャリアコンサルタント協会	2020.8.1~2023.7.31
	NPO法人うみとそら	2021.7.1~2024.6.30
	一般社団法人仙台先進学習サポート	2021.11.1~2024.10.31
	NPO法人健康経営サポート協会	2022.3.1~2023.5.31
ショップ	一般社団法人産直広場ぐるぐる	2024.3.1~2027.2.28
	ママンコン運営委員会	2021.3.1~2024.2.29
レストラン	メディアデザイン	2021.4.1~2024.3.31
	NPO法人ほっぶの森	2020.11.1~2023.10.30 2023.11.1~2026.10.31

※2024年3月31日現在

③「利用者の声」への対応

利用者からの要望や意見に迅速に対応しサービスの向上を図るとともに、これらを館内に掲示し、情報の公開に努めた。

④縦覧・閲覧書類処理件数 353 件

⑤短期ショップ使用団体

3 団体 1 1 件の使用があった。定期的に販売会や作品展示会を開催し、常連客や初めて来館する市民との交流の場となっている。フラワーセラピー研究会仙台地区は、コロナ禍で減少してしまった活動機会の確保と活動メンバー募集のため出店した。

団体名	使用期間	内容
NPO法人アマニ・ヤ・アフリカ	4/11 (火) ~4/19 (水)	ケニアのフェアトレード雑貨等の販売、アフリカンコーヒー・アフリカンスライス入りチャイの販売
ユニバーサルファッション工房繕	6/8 (木) ~6/13 (火)	バリアフリーつくろい塾生の作品展示・販売、ユニバーサルファッション工房繕の作品展示・販売
NPO法人アマニ・ヤ・アフリカ	6/18 (日) ~6/28 (水)	ケニアのフェアトレード雑貨等の販売、アフリカンコーヒー・アフリカンスライス入りチャイの販売
NPO法人アマニ・ヤ・アフリカ	8/20 (日) ~8/30 (水)	ケニアのフェアトレード雑貨等の販売、アフリカンコーヒー・アフリカンスライス入りチャイの販売
ユニバーサルファッション工房繕	10/5 (木) ~10/10 (火)	バリアフリーつくろい塾生の作品展示・販売、ユニバーサルファッション工房繕の作品展示・販売
NPO法人アマニ・ヤ・アフリカ	10/22 (日) ~10/31 (火)	ケニアのフェアトレード雑貨等の販売、アフリカンコーヒー・アフリカンスライス入りチャイの販売
ユニバーサルファッション工房繕	12/7 (木) ~12/12 (火)	バリアフリーつくろい塾生の作品展示・販売、ユニバーサルファッション工房繕の作品展示・販売
NPO法人アマニ・ヤ・アフリカ	12/13 (水) ~12/22 (金)	ケニアのフェアトレード雑貨等の販売、アフリカンコーヒー・アフリカンスライス入りチャイの販売
NPO法人アマニ・ヤ・アフリカ	2/7 (水) ~2/16 (金)	ケニアのフェアトレード雑貨等の販売、アフリカンコーヒー・アフリカンスライス入りチャイの販売
ユニバーサルファッション工房繕	3/7 (木) ~3/12 (火)	バリアフリーつくろい塾生の作品展示・販売、ユニバーサルファッション工房繕の作品展示・販売
フラワーセラピー研究会 仙台地区	3/26 (火) ~3/31 (日)	プリザーブドフラワー・ドライフラワー等花材販売、花のかご盛り、リース等手作りの販売、「フラワーセラピー講座」にむけた説明会・体験会

⑥レターケース、ロッカー使用

- ・レターケース 44 台 / 60 台 (無料)
- ・ロッカー (大) 30 台 / 30 台 (月額 500 円)
- ・ロッカー (小) 16 台 / 20 台 (月額 200 円)

⑦利用者懇談会

みやぎNPOプラザのよりよい活用を検討するため、日頃から使用している団体との意見交換および利用団体間の情報交換の場として開催。第1回目は、日頃よりプラザを利用する団体を対象に8月に開催した。第2回目は、貸事務室や常設ショップ、レストランなどのプラザを拠点に活動している利用団体の活動の様子を聞くため12月に開催した。

◎第1回（プラザ利用者全般対象）

日時等	8月3日（木）14：30～16：00
会場	みやぎNPOプラザ第1会議室
参加者数	11団体14名、県職員3名、スタッフ3名
内容	1 自己紹介 2 県職員による新施設の説明 3 NPO法人杜の伝言板ゆるるが募集した新施設への意見の紹介 4 情報交換・情報共有 5 プラザへの意見・要望等
意見・要望	<p>◎出された意見</p> <p>○新プラザのハード面、ソフト面、管理運営など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議室等の使用料が上がるのはNPOにとって大きな問題なので、現在のプラザのサービスを新施設でも維持してほしい。有料化する駐車場については減免措置を検討してほしい。紙折り機等も修繕してほしい。 ・計画地付近の道路が混雑しやすいことを考えると、新施設は来館に不便な場所ではないか。新プラザの平面図を見るとスタッフの管理の負担が増えそうな作りであり心配である。 ・新施設は最寄り駅の出口からエントランスまで“野原”を挟み距離がある。駅出口とエントランスを直線で結ぶ歩きやすい通路がほしい。車いすユーザーのことなどを考えると、屋根がかかっていると尚良いのではないか。 ・新施設は禁煙であってほしい。資料の配置図を見ると芝生が多い一方、木が少ないように見える。木が少ないと気温が高くなりやすいので配慮してほしい。駐輪場があるか確認してほしい。 ・防災計画は来館者の安全確保を重視した内容に見えるが、外部の被災者を受け入れる避難所として新施設を活用する考えはないか。新施設にはシェルターの機能が備わっていてほしい。 ・全館における新プラザの場所は基本コンセプトの内容に適していないのではないか。NPO エリアで目につくのは交流サロンの一部だけなので、NPOをもっと知ってもらおうというコンセプトを満たしていないと思う。 <p>○プラザへの要望等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月に各団体と協働でバザーを開催したいと考えている。フラワーセラピー研究会だけで開催すると集客が難しいが、他団体と連携できれば協働の強みを活かせると思うので、皆さんの団体も参加してほしい。 <p>○事前記入シートからの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みやぎNPO情報ネットは情報量が多いので、みやぎNPOプラザと情報ネットの内容を切り分けてはどうか。NPOサポートとプラザ利用案内の部分を使いやすくしてほしい。現プラザのトイレが古く入りにくい。 ・紙折機の修理がなかなか進んでなく不便。新プラザは、NPOや市民活動団体のハブになる取組みを強化してほしい。「NPO秋まつり」のような楽しいイベントがあると出会いが生まれて良いと思う。NPOには駐車場の料金をフリーにしてほしい。 ・みやぎNPO情報ネットはたくさんの情報を見られてありがたい。新プラザでの指定管理者の権限の範囲と県がどのように関わるかを知りたい。

◎第2回（貸事務所等入居団体対象）

日時等	12月19日（火）15：30～17：00
会場	びすた〜り榴ヶ岡（みやぎNPOプラザレストラン）
参加者数	7団体10名、県職員2名、スタッフ3名
内容	1 活動紹介 2 情報交換・情報共有 3 宮城県からの情報提供 4 プラザへの意見・要望等 5 プラザからの案内
意見・要望	<p>◎出された意見</p> <p>○団体の事務所や活動の状況など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専任のメンバーがおらず、退去後に事務所を持つと常駐スタッフが必要で、そのための人員確保が課題。今の団体の（予算）規模を維持しつつ活動を広げたいが、スタッフが足りない。 ・活動を一生懸命するほど、やはり自宅では足りない。しかし一生懸命活動してもあくまでもボランティア活動のため、収益はあがらない。 ・県と仙台市からの委託事業実施のため、今後も活動人数が増える。活動先である施設には備品を持って訪問するので、その備品を置いておける広い場所が必要。プラザ退去後は一軒家の空き家を安く提供してもらいたいと考えている。子どもでも集まれるお茶のみ屋をつくりたい。 ・団体に空き屋相談も対応するメンバーがいるので、困りごとがあれば相談して欲しい。プラザ退去後は、できれば空き家に店舗を構えたい。当面は月1万円のシェアオフィスやコワーキングスペースに入りたい。 ・物価高騰がレストラン運営を直撃。効率化にチャレンジしている。コロナの影響でネット注文での弁当配達が増えた。20席程度のコンパクトな店舗を構えることを目指している。バックヤードでも利用者が様々な仕事ができることが理想。 ・以前の事務所は水の森公園の近くにあり、今は榴岡公園の目の前なので活動するのに最適。次の事務所はまだ考えていないが、ノルディックウォークの推進活動のため公園の近くがいい。 ・（別法人での活動経験から）市役所周辺のマンションは古く意外と安価。県民会館周辺も安い。NPO同志、仲間をつくってシェアするのもいい。助成元の立場としては、コツコツ活動を頑張っている団体に助成したい。申請する側も、助成元のねらいなど情報をみて、助成元を選んでいくことが大事。 <p>○団体運営での悩みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNSは連絡が付きやすい反面、各々得意なSNSが異なる。LINEは使えるがそれ以外は使えない人や、facebookのメッセージなら連絡が取れる人など、各々に対応しなければならないのが団体側の負担になる。 ・会員とのコミュニケーションのバリエーションが増え、やはりインスタグラム・メッセージ・LINEなど各々違う。返信のスピードを求められると、それについていくことがいいのか悩むが、できる範囲にしなければと考えている。情報誌の発行は、紙代も発送費用も値上がりしているので縮小傾向にある。 <p>○県やプラザへの要望など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成金検索システム（端末）を導入して欲しい。プラザ来館時に分野毎に助成金情報の一覧が見られるとよい。 ・新プラザには、全国から視察に来るようなシステムを導入して欲しい。 ・プラザでは会計税務相談会など専門家に相談できる機会があるが、弁護士への相談会も開催して欲しい。資金に乏しいNPOにとっては助かる。

2 NPO運営の支援事業

(1) 専門相談

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
会計・税務	3	3	0	0	3	0	0	3	0	3	0	4	19
認定NPO法人申請相談	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
ボランティアなんでも相談	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
効果的なSNS活用相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4
法人設立・団体運営	8	6	9	5	6	5	2	2	7	3	1	6	60
合計	11	9	9	6	9	7	2	6	7	6	5	10	87

① 会計税務相談（19件）

開催日：4月、5月、8月、11月、1月、3月開催 ※年6回開催

相談対応：平野由紀子氏（税理士）、田中武司氏（税理士）、岡田実氏（税理士）、笹館公男氏（税理士）、伊藤由紀氏（公認会計士・税理士）

相談料：無料

② 認定NPO法人申請相談（2件）

開催日：随時

相談対応：渡邊桂子（NPO法人杜の伝言板ゆるる理事）

相談料：1回1,000円

③ ボランティアなんでも相談（2件）

開催日：9月9日（土） ※2件のうち1件は申込み団体の希望で9月12日（火）に対応。

相談対応：堀川晴代（みやぎNPOプラザ館長）

相談料：1回1,000円

④ 効果的なSNS活用相談（4件）

開催日：2月24日（土）

相談対応：岩谷淳子氏（行列のできるチラシ屋さん・終日舎代表）

相談料：1回1,000円

⑤ 法人設立運営相談（60件）

開催日：毎週水曜日

相談対応：堀川晴代（みやぎNPOプラザ館長）、小野寺真美（みやぎNPOプラザ運営主任）、
富澤まどか（みやぎNPOプラザ運営主任）

相談料：無料

(2) 窓口相談

窓口や電話での相談には、スタッフが対応した。287件の相談に対応。専門性が必要なものは専門相談につなぐなどし、正確な情報を伝えるように心がけた。

3 NPOのためのマネジメント講座

全6回中、4回でオンラインを活用して開催した。「NPO法人設立講座」は、例年の秋開催から春開催に変更し、前年度に引き続きオンラインとZoom録画のアーカイブ配信で実施したところ多数の参加があった。寄付集めオンライン講座も人気が高く35名が参加した。

	講座名	講師名	日時	参加者数
1	基礎から学べる！NPO法人設立講座【オンライン・申込者限定アーカイブ配信】	堀川晴代(みやぎNPOプラザ館長)	令和5年5月20日(土)14:00~16:00	35
2	あたたかい場をつくる オンラインファシリテート講座【オンライン】	西川正氏(NPO法人ハンズオン埼玉常務理事)	令和5年6月22日(木)14:00~16:00	16
3	NPOのためのリーダーシップ&チームマネジメント講座	波多野卓司氏(中小企業診断士、経営コンサルティング波多野事務所代表)	令和5年10月5日(木)14:00~16:00	17
4	寄付集めオンライン講座~寄付集めのコツと実践~【オンライン】	徳永洋子氏(ファンドレイジング・ラボ代表)	令和5年11月30日(木)14:00~16:00	35
5	認定NPO法人申請講座	渡邊桂子氏(認定NPO法人杜の伝言板ゆるる理事・事務局長、NPO法人フレーム・ラボ代表理事)	令和6年2月14日(水)14:00~16:00	9
6	NPO法人の理事と事務局の役割~年間スケジュールを理解する~【オンライン】	関口宏聡氏(NPO法人セイエン代表理事)	令和6年3月5日(火)14:00~16:00	32

参加者合計 144
平均 24.0

4 NPOのための会計・税務講座

「NPOのためのインボイス制度&改正電子帳簿保存法オンライン説明会」は、県内2カ所の支援センターでサテライト会場を設置し配信した。また初めて企画・実施した、助成金の申請や報告に特化した「NPOのための助成金会計ポイント講座」が好評だった。

	講座名	講師名	日時	参加者数
1	NPOのためのインボイス制度&改正電子帳簿保存法説明会【会場とオンラインのハイブリッド】	仙台国税局職員	令和5年6月16日(金)14:00~16:00	64
2	NPO会計ポイント講座~日々の会計&仕訳の基本~	小野恵子氏(会計サポーター)	令和5年7月28日(金)13:30~16:30	19
3	NPOのための助成金会計ポイント講座【オンライン】	伊藤浩子氏(みやぎ生活協同組合生活文化部)、中尾さゆり氏(NPO法人ボランティアネイバーズ理事長、税理士法人TAG経営)	令和5年10月25日(水)13:30~16:30	30
4	NPOのための税金基礎講座	伊藤由紀氏(公認会計士・税理士)	令和5年12月15日(金)13:30~16:30	19
5	NPOのための決算書作成講座(基礎編)	小野恵子氏(会計サポーター)	令和6年2月27日(火)13:30~16:00	21
6	NPOのための決算書作成講座(実践編)	小野恵子氏(会計サポーター)	令和6年3月8日(金)13:30~16:00	15

参加者合計 168
平均 28.0

5 行政職員向けNPO研修

	講座名	講師	日時	参加者数
1	行政職員のためのNPO理解講座【会場・オンライン・申込者限定アーカイブ配信】	岡田彩氏(東北大学大学院情報科学研究科 人間社会情報科学専攻 社会構造変動論分野 准教授、認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる副代表理事)	令和5年6月29日(木)14:00~16:00	53

・ 県内市町村NPO所管部署の支援

自主事業の実施

テーマ	どうする官民連携 ～後藤好邦さんを解剖する～	
目的	<p>官民連携、市民協働の重要性が聞かれるようになり久しいが、あまりうまくいかないもの、難しいものと捉えられることも多い。それは、セクターを越えた連携や協働の重みは理解しても、具体的にどういう一歩を踏み出し、どうつながりを生み出せばよいか分からないことが一因として挙げられる。</p> <p>そこで、山形市役所に勤めながら組織や地域の枠を越えて多様なプロジェクトに取り組み成果を挙げている後藤好邦さんを迎え、官民連携、市民協働を可能にする行動のポイントを理解する。</p>	
事業概要	日時	1月20日(土) 14:00～17:00
	会場	みやぎNPOプラザ交流サロン
	参加費	500円(税込み)
	対象	官民連携や協働に関心のある、行政職員やNPO・市民活動団体のメンバーなど
	定員	30名(先着)
	プログラム	<p>後藤好邦さんのお話 お話し 後藤好邦さん(山形市役所健康医療部健康増進課課長)</p> <p>後藤好邦さんを富永一夫さんが大解剖！ 聞き手 富永一夫さん(NPO法人エヌピーオー・フュージョン長池創業者)</p> <p>※プログラム終了後、希望者で食事会を実施。28名参加。</p>
参加状況	37名	

6 宮城県内NPO支援センター研修

	講座名	講師	日時	参加者数
1	NPO支援に効果的な事業企画のつくり方【オンライン】	千葉直紀氏 (株式会社ブルー・マーブル・ジャパン代表取締役)	令和5年11月9日(木)13:30～16:00	20

7 連携及び交流推進事業

テ ー マ	令和5年度みやぎNPOフォーラム NPOの世代交代と事業継承を考える	
目 的	<p>NPO法施行から今年で25年を迎え、NPOを牽引してきた第一世代が第一線を退く時期に入り、事業継承や後継者育成の課題がクローズアップされるようになった。</p> <p>これらは比較的新しい課題で、各団体が手探りで進めているのが現状である。どうすれば世代交代につながる適切な候補者を見つけ、バトンを渡すことができるのか、NPOがその役割を地域で担い続けることができるよう、参加者とともに世代交代と事業継承について対話を通して考える。</p>	
事業概要	日 時	1月21日(日) 13:30~16:30 (16:00~16:30交流会)
	会 場	みやぎNPOプラザ交流サロン
	参加方法	会場とオンライン Zoom の同時開催
	参加費	無料
	対 象	関心のある方ならどなたでも
	定 員	50名(会場25名、オンライン25名)
	プログラム	<p>講 演</p> <p>「NPOの世代交代と事業継承を考える」</p> <p>講師：富永一夫氏(NPO法人エヌビーオー・フュージョン長池創業者)</p> <p>対話で考える世代交代</p> <p>「次の世代にバトンを渡すには?~続ける準備、終わる選択~」</p> <p>交流会(会場のみ)</p> <p>※会場のみ交流会 ※『里山人間主義』販売</p>
参加状況	<p>45名(事前申込51名、当日参加3名、欠席9名)</p> <p><内訳></p> <p>会場20名 (事前申込27名、欠席7名)</p> <p>オンライン25名 (事前申込24名、当日参加3名、欠席2名)</p>	
成 果 等	<p>【アンケートより】</p> <p>回収率：68.8% (31名/45名)</p> <p>居住地：仙台市15名(48.4%)、登米市3名(9.7%)、岩沼市2名(6.5%)、気仙沼市、名取市、石巻市、色麻町、利府町、亘理町、山形市、神奈川県、大阪市、県外各1名(3.2%)、無回答1名</p> <p>所 属：NPO法人23名(74.2%)、任意団体4名(12.9%)、企業、個人各2名(6.5%)、一般社団法人、社会福祉法人各1名(3.2%) その他1名</p> <p>参加理由(抜粋)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業継承の事例や気を付ける点について知りたかったため。 ・事業継承の困りごとがなぜ起こっているのか、その理由を知りたかった。また、その困りごとについてどう回答するべきか悩むことが多かったから。 ・先代から引き継がせてもらうため。 ・事業を引き継いで実施していく側なので、設立者の想いや引き継ぐべきところと変えて行けることを考える参考にしたいと思ったから。 ・なんとかいいタイミングで世代交代をと思っていたのですが、なかなか渡さないでもうすぐ70歳を迎えます。 ・正に次の代表の成り手選出に苦慮しているため。 ・創立から15年。そろそろ世代交代の時期をむかえ、スズームな交代のための勉強が必要と 	

思い参加した。

- ・事業継承をどうするのか答えが欲しかったから。
- ・設立役員が高齢化してきて、世代交代も社会的に求められているから。
- ・事業継承のバトンを渡す人材をどのようにして見つけ出すのかを知るため。

講演や対話の感想（抜粋）：

- ・世代間の価値基準を明確にして若い人を理解することが大事。
- ・引き際を念頭に置いておく、相応しいと思う人材を自ら探す。
- ・自分が所属している団体は、比較的若い世代が多いですが「魅力のある活動」「選ばれる側の努力」という言葉が印象に残りました。団体としては若いものの、自分の年齢を考えると、一緒に仕事をしているスタッフはもっともっと若くて、一歩退いて、観察することを意識しています。自分の願いや思いをどうしても出してしまう時もありますが、そこを引っ込めて、応援団に撤します！
- ・多少の変化があっても「コンセプト」が同じであればよいというお話が印象に残った。想いを受け継ぐ側にも、受け身ではなく、知恵や経験を吸収して自らイノベーションしていこうという意識が必要だと思った。
- ・対話は難しいですね。特にリモートは。
- ・「人も法人もピンピンコロリ」や「継承できなければ、活動をアーカイブとして記録に残こし、次世代に活かしてもらおう」などは、なるほどでした。
- ・時代が違うということを知っていたつもりだったが、成り手がいなければNPOをたたんでもいい、ぐらいの覚悟でいなければならないということ、昨日今日の思いで、焦るのではなく、時をかけて次を見定めなければならないと気がつきました
- ・要所要所で中間支援組織によるサポートが期待されている印象を受けた
- ・中間組織が各団体の世代交代に関わる人材の育成する、その方々が各団体のリーダーとなり、時間をかけて団体のまとめ役を担えるようになる。そうすると有難いと感じました。対話ではなかったのが残念です。
- ・参加されている団体の皆さまが、世代交代に悩んでいることが伝わってきました。
- ・小規模なNPOの世代交代や終わり方に関する話も聞きたいと思った。
- ・「社長が次の社長を決める」という話が印象に残った（引っかけた）簡単なことではない。次世代に選ばれるNPOを作る！…結局コレですね。
- ・正直「まあさうだろうな」と感じる内容が多かったので、そこまで印象的だったものは少ないが、長く続くわけがない...ぐらいの気構えでこれまで通りひっそりと確実にやろうと再認識できた。

今後プラザに期待すること（抜粋）：

- ・宮城県のNPO活動の大元締めとしてこれからもよろしくお願ひします。
- ・富永さんがおっしゃったとおり、効率化すべきことを事業化することによって利益を上げつつ解消するとか、NPOプラザに事例アーカイブを期待するとか、そういった下支えに貢献できるようにしたい。
- ・助成金や補助金に頼らない活動ができればと考えています。スタートアップでは必要になるかと思いますが、継続することを前提に、どんなことが収益化できるものなのか？が分かれば、どんな小さなことでも嬉しいです。
- ・旬なテーマの企画を続けてください。ありがとうございます。
- ・リーダー養成講座。
- ・今まで通り色々な情報を提供いただけますとありがたいです。いつもありがとうございます。
- ・人材データベースシステムの構築。

8 その他施設の設置目的を達成するための事業

・ 県民のNPO活動の促進

① ボランティア促進キャンペーン

人材不足に悩むNPOのボランティア募集情報の発信力強化をサポートし、それらの情報をみやぎNPO情報ネット等で拡散することで、ボランティア参加を促進する。ボランティア活動に関心のある市民とNPOをつなげ、市民参画を促進することを目的に行った。

事業名	ボランティアチャレンジキャンペーン 2023 「NPO」と「あなた」をつなぐ～ご縁から生まれる新しいチカラ～
目標	※（ ）内は令和4年度実績 ①団体からの申込み数＝35件（31件） ②①のうち、新規団体＝10件（3件） ③ボランティア希望者から団体への問合せ件数＝130件（105件） ④ボランティア参加人数＝120名（97名）
内容等	◎日程 ○募集情報受付期間：6月1日（木）～9月30日（土） ○募集情報公開期間：7月14日（金）～10月31日（月） ○ボランティア活動期間：7月22日（土）～10月31日（火） ◎対象 【ボランティア募集团体】 <ul style="list-style-type: none"> ・宮城県内で活動するNPO・市民活動団体 ・キャンペーン中、または終了後、アンケート（問合せ件数、活動参加者数、参加者の感想など）の情報提供に協力可能な団体 【ボランティア希望者】 <ul style="list-style-type: none"> ・夏、秋からボランティアを始めたいと考えている社会人や、夏休みの学生（高校生・大学生・専門学校生）など ・NPO、市民活動、社会貢献に興味のある方 ・NPOで働くことに興味がある方 ・ボランティア活動をしてみたい方 ・これからNPOに関わっていきたいと考えている方 など ◎広報方法 みやぎNPO情報ネット特設ページ開設、みやぎNPO情報ネットボランティア募集情報コーナーに新規追加・情報更新、ブログ・Facebook・Xでの発信、みやぎNPOプラザ館内掲示等

成果など	<p>◎結果</p> <table border="1" data-bbox="427 232 1286 439"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>目標件数</th> <th>結果件数</th> <th>R4結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①団体からの申込件数</td> <td>35</td> <td>30</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>②申込団体のうち新規団体</td> <td>10</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>③ボランティア希望者から団体への問合せ件数</td> <td>130</td> <td>37</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>④ボランティア参加人数</td> <td>120</td> <td>33</td> <td>97</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎参加団体のアンケートより</p> <p>Q.団体の参加動機を教えてください。</p> <p>常々ボランティアの参加を希望しているので、キャンペーンに賛同しました/子どもたちと関わりたいと思う方に会いたかったから/夏休みの学生ボランティア募集のため</p> <p>Q.ボランティアに参加した方は、キャンペーン期間終了後も活動を続けられそうですか？</p> <p>キャンペーン終了後も参加してくれる4名、キャンペーン期間のみ4名</p> <p>Q.ボランティアに参加した方の「属性」や「参加動機」が分かる場合、教えてください。</p> <p>将来、子どもに関わる仕事につきたい/将来看護師になった時、子どもと関わる小児科や産婦人科で働きたいと考えているから。小学生と触れ合う機会がなかったので、経験してみたかった/職場でボランティア経験の証明が必要になったため</p> <p>Q.ボランティアに参加した方の声を教えてください</p> <p>楽しく活動出来たようです。/友人も誘ってまた参加します。/みんな元気でとても楽しかった。貴重な体験となった。大人が子どもを世話する大変さを改めて実感した。/子ども達と楽しく接することができて良かったと感想をいただきました。</p> <p>Q.ボランティア募集や受入れでお困りのことがあれば教えてください。</p> <p>動員、集客、広報</p> <p>Q.本キャンペーンはいかがでしたか？感想をお聞かせください</p> <p>私たちのような弱小の、発信力の無いチームにとって、大変有難い企画です。来年もお願い致します。/参加を募ることができました。ありがとうございました。/キャンペーンのお陰で6名の学生さんと触れ合うことができて、私も子どもたちもよい刺激をいただきました。また次回もお願いしたいです。ありがとうございました。/学生さん以外のボランティアさんの参加は新鮮でした。子ども達にも良い刺激になったと思います。ありがとうございました。</p>	項目	目標件数	結果件数	R4結果	①団体からの申込件数	35	30	31	②申込団体のうち新規団体	10	4	3	③ボランティア希望者から団体への問合せ件数	130	37	105	④ボランティア参加人数	120	33	97
	項目	目標件数	結果件数	R4結果																	
①団体からの申込件数	35	30	31																		
②申込団体のうち新規団体	10	4	3																		
③ボランティア希望者から団体への問合せ件数	130	37	105																		
④ボランティア参加人数	120	33	97																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ NPOの参加申込件数の目標を達成できなかった。原因として広報不足とキャンペーン参加のメリットを十分に伝えられなかったことが考えられる。また、参加を案内したNPOからは「ボランティアに参加してほしいが、団体の人員が少なくボランティアに対応できる時間が取れない。」「今来てくれているボランティアで活動していくので新規募集はしない。」という声もあった。 ・ 昨年度に比べNPOへの参加問合せ件数や、参加人数が減少した。原因として、比較的参加しやすいイベント型（1日型）のボランティアプログラムが少なかったことが考えられる。参加しやすい活動から、日常活動へスライドできるようなボランティアプログラム作成の工夫が必要。 																				

②市民活動サロン

これまで市民活動と無縁だった市民を対象に、市民活動とは何か、NPOとはどんな組織かを知ってもらい、市民活動やNPOへの理解を促すとともに、実践者として市民活動へ参画してもらうための入り口として開催した。初めてボランティア促進キャンペーン期間中に開催し、キャンペーンへの参加を促した。

テ ー マ	「NPO」と「あなた」をつなぐ オンライントークサロン ～あなたの行動が地域を変える！ボランティア活動してみませんか？～
ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアに関心のある市民の活動参加を促す。 ・ボランティアキャンペーンへに参加する市民を増やす。 ・過去のキャンペーンの「仙台地域以外のNPOへのボランティア参加が少ない」という課題解消のため、キャンペーン中に市民活動サロンを実施し、キャンペーンへの参加を呼びかける。
内 容 等	<p>日 時：8月19日（土）14：00～15：30（終了後、放課後タイム30分） 開催方法：オンラインツール Zoom 講 師：堀川晴代（みやぎNPOプラザ館長） ゲ ス ト：和ごころコミュニケーションズ（名取市） NPO法人移動支援 Rera（石巻市） NPO法人浜わらす（気仙沼市）</p> <p>定 員：20名 対 象：NPO・市民活動・社会貢献に興味のある学生、社会人、NPOボランティア活動をしてみたい方、NPOで働くことに興味がある方など 参 加 費：無料 内 容：①ミニ講座「NPOとボランティアのいろは」 ②ゲストトーク「ボランティアはNPOの大きなチカラ！」 ③なんでも聞いてみよう♪質問タイム</p>
参加状況	13名（定員20名） ※申込み15名、キャンセル2名 ※当日、参加できなかった人に向け、期間限定でYouTube配信した。

・NPOが実施する事業への協力

事 業 名	NPO協働バザー「NPOまつり」への協力
協力経緯	8/3（木）に実施したみやぎNPOプラザ利用者懇談会で、フラワーセラピー研究会仙台地区から、出席NPOに対し協働バザー実施の提案があった。 NPOが主体となって事業を行うが、参加団体集めやバザーへの集客、会場の提供など、プラザの機能を活用して運営に協力することとした。
内 容 等	<p>日 時：11月23日（木・祝）～24日（金）10：00～16：00 場 所：交流サロン 内 容：活動紹介、物品販売&ワークショップ 出店対象：みやぎNPOプラザを利用している団体（6～8団体） 主 催：NPOまつり実行委員会 （構成団体：メディアデザイン、フラワーセラピー研究会仙台）</p>

	協 力：みやぎNPOプラザ
結 果	<p>○参加者 23日 来場 96名、キーワードラリー参加 85名 24日 来場 90名、キーワードラリー参加 55名</p> <p>○まつり実施内容</p> <p>【出店ブース】 11 団体が参加。自団体が制作した雑貨や、活動を紹介するワークショップなどを行った。</p> <p>【来場者プレゼント】 メディアデザインが用意したレンゲソウの種を配布した。</p> <p>【キーワードラリー】 来場者に会場全体を回遊してもらうため、キーワードラリーを実施した。正解者には、コカ・コーラ社提供の飲料またはフラワーセラピー研究会制作のクリスマスクリップをプレゼントした。</p> <p>【抽選会】 レストラン「びすた〜り榴ヶ岡」から食事券 500 円分×6 枚の提供があり、商品購入またはワークショップ参加者を対象に抽選会を実施した。</p> <p>○プラザの運営協力 ・NPOが主体となって準備や運営をすることを意識し、プラザは場所の提供や広報や集客等の後方支援を行った。</p>

9 オンラインを活用した事業実施と参加者

新型コロナの感染拡大防止のため、ウェブ会議システム「Zoom」を活用して事業を実施し、参加者は316名だった。昨年度のオンライン参加198名に比べて118名増加した。新型コロナウイルス感染症が5類に移行し対面の事業を実施しやすくなったが、オンラインは遠方のNPOでも参加しやすいため、広域支援の観点から積極的に活用した。

また、NPO法人設立申請講座や行政職員のためのNPO理解講座、市民活動サロンなどではアーカイブ配信も実施した。

オンライン開催にあたり、Zoomを使用したことのない申込者には、当日スムーズに参加できるよう事前に接続確認を行う等のサポートを徹底した。

10 NPO・ボランティアに関する情報収集と発信について

インターネット媒体では、ウェブサイト「みやぎNPO情報ネット」・ブログ・SNS(Facebook・X)・メールマガジン、紙媒体では「One to One」「河北新報夕刊」等で情報発信をした。

特にSNSでは、プラザの情報だけでなく県内のNPO支援施設やNPOの情報を発信した。

(1) みやぎNPO情報ネット

・ウェブサイトの更新件数及びアクセス数

	訪問者数	ページビュー数	トップページアクセス数	新規データアップ				情報の変更・取り下げ	TOP変更・更新	企画事業	相談	団体検索登録	宮城県推進班	国・宮城県・市町村	その他更新	合計	管理日数	バックアップ回数
				ゆるるる提供	情報ネット	プラザ窓口	助成金											
R5合計	129,782	245,932	24,505	3	930	870	551	2,572	158	107	15	9	4	2	108	5,329	320	60
R4合計	241,712	345,644	20,150	5	1,077	1,010	508	3,041	179	162	16	7	3	3	124	6,135	320	60
R3合計	264,484	385,475	20,989	16	764	673	513	2,761	193	114	20	9	14	4	185	5,266	320	60

※令和5年9月より、Google Analytics4 (GA4) による解析

(2) ブログ版 みやぎNPO情報ネット

・更新件数

	新規エントリー数							合計
	情報チーム日誌	NPOプラザの近況	全館イベント	助成金情報	NPO法人認証情報	講座レポート	ボランティア促進キャンペーン	
R5合計	21	74	1	106	7	10	31	250
R4合計	28	76	1	94	7	13	43	262
R3合計	32	90	17	88	9	16	14	266

(3) みやぎNPOプラザSNS

① Facebook 情報発信件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5件数	45	26	21	47	38	31	58	41	36	38	24	23	428
R4件数	38	28	30	59	50	32	33	24	30	22	21	37	404
R3件数	30	25	31	45	39	49	36	50	32	23	28	48	436

※令和5年度末現在の合計いいね数 589 件（昨年度から 17 件増）、フォロワー数 691 人（昨年度から 31 人増）

② X (旧 Twitter) 情報発信件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5件数	15	14	8	31	18	19	33	13	25	22	6	5	209
R4件数	8	14	7	30	29	9	24	12	19	12	10	17	191
R3件数	-	-	-	-	-	-	-	2	0	2	2	7	13

※令和3年11月に開設。令和5年度末現在のフォロワー数 222 人（前年度から 58 人増）

(4) みやぎNPO情報ネット・メールマガジン

・登録者数

	新規登録	登録解除	総登録者数
R5合計	22	0	982
R4合計	21	10	960
R3合計	41	10	949

・情報発信件数

	NPO 支援情報 (トビックス)	NPOプラザか らのお知らせ	助成金 情報	NPO法人 認証情報	その他	合計
R5合計	26	124	342	17	0	509
R4合計	23	122	335	15	3	498
R3合計	29	119	313	21	0	482

(5) 情報誌発行

みやぎNPOプラザ情報 One to One

- ・発行日：奇数月1日
- ・発行部数：6,000部

(6) 河北新報夕刊「志民の輪」への情報提供

平成31年4月1日から、月曜日発行の河北新報夕刊4面に、地域課題の解決を目指して活動する市民活動団体やNPOを紹介する「志民の輪」のページが設けられ、認定NPO法人杜の伝言板ゆるると、NPO法人せんだい・みやぎNPOセンターが交代でページ編集を担当している。ゆるるとが担当するページに設けた information コーナーには、みやぎNPO情報ネットで公開されている情報を提供した。

令和5年度は、前年に引き続き市民の社会参加をより一層促すため、イベントやボランティア募集情報を中心に掲載するとともに、心身の不調が多いとされる時期には電話相談先を掲載し、市民が必要とする情報の提供を心掛けた。

・提供件数

	助成金 情報	事業案内・ 会員募集	電話相談	イベント 情報	ボランティア・ 有給スタッフ 募集	その他	合計
R5合計	0	6	7	33	9	2	57
R4合計	1	6	6	35	17	1	66
R3合計	4	10	8	25	10	1	58

(7) NPO発行の図書販売代行

宮城県を拠点に活動するNPOが、ミッション達成のための調査や研究等で得た成果物として作成した図書（報告書、テキスト、啓発パンフレットなど）、ならびに県域を問わず、NPOの理解や基盤整備に役立つ図書の存在を広く周知し、その販売を代行するもの。

18種類の書籍を設置し、11冊販売した。

	図書名	委託契約団体	販売冊数
1	『防災アウトドア術』	東北アウトドア情報センター	0
2	『太白山』	東北アウトドア情報センター	2
3	『自然災害へのそなえ マイマップづくりのススメ』	認定NPO法人防災・減災サポートセンター	0
4	『自然災害についての防災 Q&A 100』	認定NPO法人防災・減災サポートセンター	0
5	『やさしい育児の本』	NPO法人みやぎ母乳育児をすすめる会	0
6	『減災絵本「リオン」』	NPO法人防災土会みやぎ	1
7	『演劇情動療法のすゝめ』	NPO法人日本演劇情動療法協会	3
8	『現役ママ10名による横から目線の育児本 2歳児サバイバルライフ』	太白区育児サークル応援隊 たい子さん	0
9	『知っておきたいNPOのこと[基本編]』	認定NPO法人杜の伝言板ゆるる	0
10	『知っておきたいNPOのこと2[資金編]』	認定NPO法人杜の伝言板ゆるる	0
11	『知っておきたいNPOのこと3[協働編]』	認定NPO法人杜の伝言板ゆるる	0
12	『知っておきたいNPOのこと4[参加編]』	認定NPO法人杜の伝言板ゆるる	1
13	『知っておきたいNPOのこと5[事業評価編]』	認定NPO法人杜の伝言板ゆるる	0
14	『NPO法人会計基準ハンドブック』	認定NPO法人杜の伝言板ゆるる	1
15	『NPO法人のための業務チェックリスト』	認定NPO法人杜の伝言板ゆるる	0
16	『NPO法人会計基準[完全収録版 第3版]』	認定NPO法人杜の伝言板ゆるる	0
17	『Q&A NPO会計マニュアル』	認定NPO法人杜の伝言板ゆるる	2
18	『協力のテクノロジー』	認定NPO法人杜の伝言板ゆるる	1
		販売合計	11